



表紙

今月のガンバル人^{ひと}

たくさんの想い込めて
ホームページを新設!

TOP NEWS

会員事業所の交通安全と繁栄を祈願

1 TOPNEWS

会員事業所の交通安全と繁栄を祈願

3 ご案内

テールゲートリフターの導入に対する補助（国土交通省）

65歳超雇用推進助成金（厚生労働省）

平成28年度石ト協助成事業に関するお知らせ

準中型自動車 車両識別用シール 無償配布

平成29年度与党税制改正大綱の結果（速報）

平成28年度補正予算案・平成29年度予算案の内容（速報）

8 1月のおもなNEWS

9 適正化NEWS

運転者に対して行う指導及び監督の指針が改正

10 業界NEWS

当県の44名が優秀運転者顕彰を受賞

ドライブレコーダーの映像提供で容疑者逮捕

青年部会先進的な事業取組に対する顕彰

集団健診の受診機会の拡充に向けて

分散引越にご協力をお願いします

いしかわ版CO₂削減活動支援制度

14 情報コーナー

2月の行事予定

会員名簿の変更

交通事故発生状況

軽油価格

17 事例研究



表紙 ～今月のガンバル人～



高見東次郎さん 大協運送㈱

運送業や倉庫業のみならず、北陸で唯一のミシュランタイヤ特約店としてタイヤ事業も展開している大協運送㈱（能美市）。

昭和35年創業の老舗企業である同社は、若年層の採用やお客様など外部への発信力を高めるため、ホームページを新たに開設。このプロジェクトの中心として活躍したのが高見さん。業務の傍ら、自社の特徴など掲載内容に頭を悩ませる日々。

「会社の歴史を紐解いていくうちに、創業者の想いや現在の事業形態に行き着く過程を知った。そして、普段気付かなかった自社の企業価値を再認識するようになった」と制作の過程を振り返る。「単なる企業紹介だけではなく、これから自分たちで更に会社の価値を高めていきたい。そういう気持ちを込めてサイト作りを進めました。」

構想から半年。

膨大なアイディの中から、たくさんの想いを込めて作ったホームページは、評判も上々と言う。

大協運送㈱ホームページ

<http://daikyo-unso.jp/>



「テールゲートリフターの導入に対する補助」 の実施について

各種セミナーの動画配信について

- ・トラック運送事業者のための人材確保セミナー
- ・原価意識強化セミナー
- ・生産性向上のための情報化支援セミナー

直通ダイヤル

代表

076-239-2511

助成・融資事業

076-239-2284

適正化事業課

076-239-2285

陸災防

076-239-2393





会員事業所の 交通安全と繁栄を祈願

新春恒例の安全祈願

1月11日（水）、尾山神社（金沢市尾山町）において、新春恒例の安全祈願を執り行いました。

安全祈願には、谷本義治会長をはじめ協会役員や全日本トラック協会の小山誠企画部長らが参加し、会員事業所の交通安全と繁栄を祈願しました。

新年度事業計画・ 予算の骨子を承認

安全祈願終了後、会場を金沢ニューグランドホテル（金沢市南町）に移し、第312回理事会並びに第290回交付金運営委員会合同会議を開催しました。

冒頭、谷本会長は「今ほど尾山神社において会員の交通



山下明支局長（石川運輸支局）の乾杯の音頭により懇談会が開宴



「最近のトラック運送業界を取り巻く諸課題について」
小山企画部長（全日本トラック協会）



「今年の経済・金融情勢の見通しについて」
宮内正司支店長（商工中金金沢支店）

安全祈願を行った。昨年の事業用貨物自動車による交通事故は、前年より減少したが、今年も更なる事故防止意識の啓発に努め、交通事故ゼロを目指して、安全で安心な輸送サービスの提供に努めていきたい」とあいさつ。その後、平成29年度事業計画・予算の骨子案や準中型自動車運転免許の新設に伴う対応など全8議案について協議したほか、全日本トラック協会の小山企画部長と商工中金金沢支店の宮内正司支店長より、講演を賜りました。

また、会議終了後には新春懇談会を開催し、参加者らは和やかな雰囲気の中、新年を祝いました。

ご案内

テールゲートリフターの導入に対する補助（国土交通省）

1. 補助対象事業者

自動車車検証の所有者で、①～③のいずれか。

- ①保有台数5両以上の一般及び特定貨物自動車運送事業者
- ②第2種貨物利用運送事業者
- ③自動車リース事業者

2. 補助内容

公募枠	約3.6億円 ※期間内に申請しても予算額を超過した場合、補助金が交付されない場合があります。
受付期間	平成29年2月1日（水）～2月24日（金）
補助対象	全ト協が指定するテールゲートリフターを平成28年8月24日～平成29年3月31日の間に、以下の要件（①または②）で装着・支払等完了したものの。 ①事業用自動車を購入し、新たに該当機器を装着したもの。 ②所有車両に該当機器を後付装着し、構造等変更検査を受けたもの。 （中古品のテールゲートリフターは対象外）
補助額	①額垂直・アーム式・・・・・・・・15万円 ②後部格納・床下格納式・・・・30万円
補助上限台数	1事業者3台まで ※但し、各事業者が申請した1台目を優先して交付決定を行われ、予算超過した場合、予算の範囲内で抽選となります。
申請書	当トラック協会のホームページからダウンロードできます。
申請方法	①郵送 （公社）全日本トラック協会交通・環境部補助金担当宛 〒160-0004 東京都新宿区四谷3-2-5 全日本トラック総合会館5階 ②持参 （一社）石川県トラック協会 ※石ト協への郵送は受付できません。

お問合せ （公社）全日本トラック協会（補助金担当） TEL 03-3354-1069

お問合せ （一社）石川県トラック協会（助成・融資事業） TEL 076-239-2284

■対象機器一覧及び申請書等については当協会ホームページをご覧ください。

<http://www.ishitokyo.or.jp/news.php?t=201701161300>

ご案内

65歳超雇用推進助成金（厚生労働省）

1. 概要

高齢者の雇用促進を目的として、65歳以上への定年の引上げ、定年の定め廃止、希望者全員を対象とする66歳以上の継続雇用制度の導入のいずれかを導入した事業主に対して行う助成制度

2. 助成内容

平成28年10月19日以降に労働協約又は就業規則に以下の制度を規定し、制度を実施した場合に助成します。（1事業主につき1回限り）

導入する制度 助成額	導入する制度助成額
① 65歳への定年引上げ	100万円
② 66歳以上への定年引上げ又は定年の定め廃止	120万円
③ 希望者全員を66～69歳まで継続雇用する制度の導入	60万円
④ 希望者全員を70歳以上まで継続雇用する制度の導入	80万円

※①～④の複数の制度を合わせて導入した場合は最も高い額のみを支給となります。

支給手続きの流れ



3. 主な支給要件

- ・ 制度を規定した際に経費を要した事業主であること。
- ・ 制度を規定した労働協約または就業規則を整備している事業主であること。
- ・ 制度の実施日から起算して1年前の日から支給申請日の前日までの間に、高年齢者雇用安定法第8条または第9条の規定に違反していないこと。
- ・ 支給申請日の前日において、当該事業主に1年以上継続して雇用されている60歳以上の雇用保険被保険者が1人以上いること。

※上記の他にも支給要件があります。

**お問合せ 各都道府県支部 高齢・障害者業務課 石川県…石川職業能力開発促進センター内
(金沢市観音堂町へ1 / TEL 076-267-6001)**

■ 申請書等については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000139692.html>

ご案内

平成28年度石ト協助成事業に関するお知らせ

各種助成事業の実績報告書等の関係書類を速やかにご提出願います。

2月末までにご提出されない場合は、助成の対象となりませんのでご注意ください。

※尚、3月は来年度の助成対象外の期間となります。

■利用可能な助成事業（2月1日現在） ※但し、予算に達し次第、終了となります。

運転経歴証明等手数料の助成

自動車安全運転センターが発行する運転記録証明等の発行手数料630円を全額助成。

※但し、会員名簿の車両台数の範囲内とする。

保養施設を利用した場合の助成

（一社）石川県トラック協会が協定している施設を利用した場合、1名1回 2千円を助成。

※但し、会員名簿の車両台数の範囲内とする。

安全マネジメント講習会受講に対する助成

自動車事故対策機構（石川支所）が実施する安全マネジメント講習会等の受講料の一部（3千円）を助成。

中小企業大学校講座受講料一部助成

中小企業大学校の研修コースを受講した場合、その受講料の2/3を助成。

お問合せ （一社）石川県トラック協会 TEL **076-239-2284**

詳しくは、同封の冊子「平成28年度助成制度」及び協会ホームページをご覧ください。

ご案内

準中型自動車 車両識別用シール 無償配布

当協会では、平成29年3月12日から新設される準中型免許制度に伴い、運転可能な免許の識別が容易に行えるよう、車両識別用シールA、Bを作成しました。

つきましては、同シールの無償配布を行いますので、希望される場合は、同封の申込書にてお申し込みください。

平成29年度与党税制改正大綱の結果（速報）

要望事項	平成29年度与党税制改正大綱の内容
1. 自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現	
(1) 一般財源化により課税根拠を失った軽油引取税の旧暫定税率廃止	・平成21年度税制改正において軽油引取税が一般財源化された際、税率水準の検討を行ったが、地球温暖化対策の観点、また国・地方の苦しい財政状況を踏まえて税率水準を維持することとされた経緯等を踏まえて、検討すべきとされており、要望は見送られた。
(2) 自動車税の引下げ	・「平成31年度税制改正までに、安定的な財源を確保し、地方財政に影響を与えないよう配慮しつつ、自動車の保有に係る税負担の軽減に関し総合的な検討を行い、必要な措置を講ずる」とされた。
(3) 自動車税における営自格差見直し反対	・自動車税における営自格差の見直しは阻止することができた。
(4) 自動車重量税の道路特定財源化	・「今後、(エコカー減税の)適用期限の到来にあわせ、見直しを行うに当たっては、政策インセンティブ機能の強化、実質的な税収中立の確保、原因者負担・受益者負担としての性格、応益課税の原則、市場への配慮等の観点を踏まえる」とされた。
2. 中小企業投資促進税制の延長及び拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業投資促進税制について、車両総重量3.5t以上のトラックについては、適用期限が2年延長された。 ・自動車教習所用の準中型自動車の取得については、中小企業投資促進税制の枠組みには含まれなかったが、20%の特別償却が新たに認められた。
3. 法人実効税率引下げに伴う代替財源に係る中小企業への負担増大反対	・法人実効税率引下げに伴う代替財源として中小企業の負担が増大するような税制改正は行われなかった。
4. 特例措置の延長	
(1) 自動車取得税のASV(先進安全自動車)特例措置の延長	・適用期限は2年延長された。
(2) 自動車税のグリーン化特例措置の延長	・現行制度のまま適用期限は2年延長された。
(3) 自動車重量税・自動車取得税のエコカー減税の延長	・一部軽減率等を見直した上で、適用期限は2年延長された。
(4) 中小企業・協同組合等の法人税率の特例措置の延長	・適用期限は2年延長された。
(5) 中小企業・協同組合等の貸倒引当金の特例措置の延長	・割増率を10%(現行12%)に引き下げた上で、適用期限は2年延長された。
(6) 低公害車の燃料等供給設備に係る固定資産税の課税標準の特例措置の延長	・対象となる設備要件に「政府の補助を受けて取得したこと」を加えた上で、2年延長された。
5. トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用	・固定資産税の軽減措置の適用について、要望は見送られた。
6. 予備自衛官等招集準備金制度(仮称)の創設	・予備自衛官等招集準備金制度の創設について、要望は見送られた。

要望事項	平成28年度補正予算案・平成29年度予算案の内容
1. 高速道路料金の更なる引下げ	<p>1. 平成28年度補正予算</p> <p>平成28年度第2次補正予算については、平成28年10月11日に国会で成立した。</p>
2. ETC2.0によるサービス及び料金割引等の拡充	<p>(1) 平成28年度末で期限を迎える高速道路料金の大口・多頻度割引の最大割引率50%について、ETC2.0搭載車を対象に、平成29年度末まで継続するための予算として、105億円が措置された。</p>
3. 高速道路のSA・PA、道の駅における駐車スペースの活用及び整備・拡充	<p>(2) 荷役作業の効率化・省力化を図ることで、トラック運送業における女性活躍の推進及び生産性向上を実現するため、テールゲートリフター導入の補助事業の予算として、3.6億円が措置された。</p>
4. 環境対策及び省エネ対策のための補助	<p>2. 平成29年度予算案</p> <p>平成29年度予算案については、平成28年12月22日に閣議決定された。トラック運送事業関係では、以下の内容が措置された。</p>
5. 交通安全対策のための補助	<p>①最先端の低炭素型ディーゼルトラック導入補助、大型CNGトラック導入補助(39.7億円)〈環境省連携事業〉</p>
6. 長時間労働抑制のための諸対策に係る補助・助成の拡充	<p>②車両動態管理システム導入支援(40億円)〈経済産業省連携事業〉</p> <p>③環境対応車(CNGトラック、ハイブリッドトラック)普及促進(6.4億円の内数)</p>
7. 北海道～本州間のフェリー等利用に対する補助・助成制度の創設	<p>④事故防止対策(先進安全自動車、デジタル式運行記録計の導入等)支援推進事業(11.4億円の内数)</p> <p>⑤長時間労働の抑制及び生産性向上に向けた取組(パイロット事業の実施)(0.43億円)</p>



加南支部

16日 安宅住吉神社で安全祈願

加南支部(谷本義治支部長)は、運営委員会を開催し、事故防止講習会の開催などについて協議しました。また、会議に先立ち、安宅住吉神社で新春の交通安全祈願を行いました。(サンルート小松)



適正化実施機関

19日 労働局と連絡会議

適正化実施機関は、労働局と連絡会議を開催し、長時間労働の抑制に向けた取り組みについて意見交換を行いました。(石川県トラック会館)



奥能登支部

28日 全体会議を開催

奥能登支部(新出勝支部長)は、全体会議を開催し、本年度の支部活動についての報告を行ったほか、北村誠専務理事が業界を取り巻く諸課題について説明をしました。(キャッスル真名井)



青年部会

29日 氷室の仕込みに参加

金沢の冬の風物詩「氷室の仕込み」に坂池克彦青年部会長らが参加し、氷室小屋に雪を詰めました。(湯涌温泉玉泉湖畔氷室小屋)

News Calendar

1月の
おもなNEWS

JANUARY 2017



石ト協

5日 仕事始め式

谷本義治会長は、協会役員に対して「本年も会員の力になるという基本姿勢を忘れず、一致結束して取り組んでもらいたい」と年頭の訓示を行いました。(石川県トラック会館)



金沢第一支部

13日 尾山神社で安全祈願

金沢第一支部(山田秀一支部長)は、尾山神社で新春の交通安全祈願を行いました。その後、運営委員会を開催し、今後の支部運営について協議をしました。(尾山神社)



金沢第三支部

16日 白山比咩神社で安全祈願

金沢第三支部(田内満喜夫支部長)は、新春の交通安全祈願を行い、役員らが支部会員の無事故と社業繁栄を祈りました。(白山比咩神社)

平成29年3月12日施行

運転者に対して行う指導及び監督の指針が改正

一般的な指導及び監督の内容

項目	追加内容
1 トラックを運転する場合の心構え	交通事故統計を活用し事故の影響の大きさを理解させる
2 トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	規定に基づく日常点検の実施及び適切な運転姿勢での運転の重要性を、それを怠ったことによる事故が発生した際に事業者及び運転者が受ける罰則、処分及び措置及び交通事故が加害者等に与える心理的影響を説明することにより確認させる
3 トラックの構造上の特性	トレーラを運転する際に留意すべき事項及び貨物の特性を理解した運転を理解させる。トレーラにより、コンテナを運搬する事業者にとっては、コンテナロックの重要性を理解させる
4 貨物の正しい積載方法	軸重違反を防止するための積載方法を理解させる
5 過積載の危険性	法令に基づき荷主が遵守すべき事項、運転者等が受ける過積載に対する罰則、処分及び措置を理解させる
6 危険物を運搬する場合に留意すべき事項	該当する事業者にとってはタンクローリーを運転する際に留意すべき事項を指導する危険物に該当する貨物および運搬前の安全確認について理解させる
7 適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況	(改正なし)
8 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法	注意喚起手法として指差呼称及び安全呼称を活用する。降雪が運転に与える影響、緊急時における適切な対応を理解させる
9 運転者の運転適性に応じた安全運転	適性診断の結果に基づく個々の運転者の運動行動の特性を自覚させる
10 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法	医薬品の使用等による眠気及び飲酒の生理的要因による事故の可能性を理解させる規定に基づき運転者の勤務時間及び乗務時間を定める場合の基準を理解させる
11 健康管理の重要性	ストレスチェック等に基づき精神面の健康管理の重要性を理解させる
12 新設 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法	安全性の向上を図るための装置を使用した場合の適切な運転方法を理解させる

上記内容について運転者に対する指導・監督を一年ごとに実施する旨を規定

初任運転者に対する特別な指導の内容及び時間

指導項目	変更内容
上記1～12の内容を座学および実車を 用いることにより実施	15時間以上 （現状は6時間） ※積載方法、日常点検および車高等のトラックの構造上の特性に関しては実車をを用いて指導
新設 実際にトラックを運転させ、 安全な運転方法を指導	20時間以上

石川県トラック協会では、上記指針（1～12）に基づいた「初任運転者指導講習会」を4月21日（金）～23日（日）に開催いたします。（会員の皆様へは3月にご案内いたします）

1. 金十字章

【資格要件】

無事故・無違反歴20年以上の運転者。

※そのうちトラック運送事業の運転者として15年以上無事故・無違反であること。

氏名	事業所名	氏名	事業所名
野崎 和宏	丸運トラック(株)	新蔵 雅樹	濃飛西濃運輸(株)
国部 英一	丸運トラック(株)	田中 宏之	濃飛西濃運輸(株)
小林 保晶	丸運トラック(株)	西野 忠行	北陸石井運輸(株)
三浦 勇	丸運トラック(株)	木下 敏夫	北陸石井運輸(株)
浜野 政憲	石川トナミ運輸(株)	河村 敏一	日本郵便輸送(株)
吉川 博之	濃飛西濃運輸(株)	吉田 武弘	丸一運輸(株)
大池 博	濃飛西濃運輸(株)	紺谷 重夫	(株)アメニティ
藤田 孝久	濃飛西濃運輸(株)		

(順不同)

2. 銀十字章

【資格要件】

無事故・無違反歴10年以上の運転者。

※そのうちトラック運送事業の運転者として7年以上無事故・無違反であること。

氏名	事業所名	氏名	事業所名
石井 秀樹	丸運トラック(株)	内田 繁	濃飛西濃運輸(株)
辻 渉	丸運トラック(株)	高倉 淳	濃飛西濃運輸(株)
村上 正登	丸運トラック(株)	武田 光則	北陸石井運輸(株)
島田 勇輝	丸運トラック(株)	談義所雄一	(株)ドライ
山口 純一	和束運輸(株)	磯上 正明	日本郵便輸送(株)
辻 孫一	和束運輸(株)	奥泉みつる	日本郵便輸送(株)
吉田 紀一	石川トナミ運輸(株)	米澤 誠	(株)丸伸インダストリ
松井 健剛	石川トナミ運輸(株)	中村 浩	星崎運輸(株)
新田 勝	石川トナミ運輸(株)	古澤日出海	丸一運輸(株)
古崎 宏和	石川トナミ運輸(株)	竹本 得行	丸一運輸(株)
佐藤 義和	石川トナミ運輸(株)	留木 正喜	丸一運輸(株)
西村 康弘	石川トナミ運輸(株)	木村 和久	丸一運輸(株)
奥野 早苗	石川トナミ運輸(株)	土島 朋也	丸一運輸(株)
国分謙一郎	濃飛西濃運輸(株)	森 正人	(株)アメニティ
山岸 俊博	濃飛西濃運輸(株)		

(順不同)

全日本トラック協会
当県の44名が優秀運転者顕彰を受賞

若松梱包運輸倉庫株

ドライブレコーダーの

映像提供で容疑者逮捕

越前警察署から感謝状

若松梱包運輸倉庫株（若松明夫社長）は、昨年11月に福井県内で発生した強姦未遂事件で、同社が提供したドライブレコーダーの映像が容疑者逮捕につながったとして、越前署より感謝状が贈呈されました。

事件後、捜査を行っていた福井県警は、同社のトラックが事件発生時刻前後に現場付近を走行していたことを知り、ドライブレコーダーの映像提供を依頼。提供された映像を解析したところ、容疑者逮捕につながる貴重な映像が映っていた。

1月17日（火）、越前署を訪れた若松明夫社長に、越前警察署長より感謝状が手渡されました。



全日本トラック協会

青年部会先進的な事業

取組に対する顕彰

当県の加賀飛脚再現

事業が銅賞を受賞

平成28年度「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」の受賞者が発表され、当県青年部会（坂池克彦部会長）が実施している「加賀飛脚再現事業」が銅賞を受賞しました。

本顕彰は、都道府県トラック協会の青年組織に所属する経営者等が実施した、先進的で創意工夫等のある取組により、他の模範となり得るような事業に対して顕彰をおこなっているものです。

加賀飛脚再現事業は、江戸時代に献上氷を運んだとされる「加賀飛脚」を学び、再現することにより、運送事業の責任と誇りを再認識するため青年部会が企画しているもので、県内の伝統行事に参加し、地域貢献を図るとともに、各種メディアを活用し業界のPRに努めたことが評価されました。

なお、授与式は、2月24日に京王プラザホテル東京で開催される全日本トラック協会青年部会全国大会にて行われます。

石川県予防医学協会

集団健診の受診機会の

拡充に向けて

予防医学協会では、健康確保対策として、一昨年より職業運転手の健康起因事故抑制の視点から研修会や広報誌への情報提供を通じ、啓発活動を展開してまいりましたが、本年は運転手が持つている具体的な健康阻害因子の軽減・解消に向けた取り組みを行いたいと考えております。

その第一歩として、法定健康診断の確実な受診を推進すべく、貴協会員の受診機会拡充を図ってまいります。

現在、予防医学協会では、地区商工会（商工会議所）、労働基準協会、業界団体などと連携し、地区ごとに集団健診会場を設けております。集団健診は料金も比較的低廉で、かつ会場によっては加入している協会けんぽの補助を活用した生活習慣病健診の受診も可能となっておりますので是非ご利用ください。（日程については来月号以降にお知らせいたします）

協会けんぽの生活習慣病健診とは

年1回の定期検診項目に加え、がん・心臓病・脳卒中・糖尿病などの生活習慣病をはじめ、さまざまな病気の早期発見・早期治療はもちろん、病気のものを予防することができます。

引越繁忙期対策チラシ



今年春、引越をご検討のお客様!

分散引越に ご協力を お願いします

例年、3、4、9、10月の時期は引越のご依頼が集中します。
特に3月中旬から下旬、4月上旬に集中することが例年のパターンから
予想されます。加えて、最近の人手不足により、混み合う時期は「希望日
にあう事業者が見つからない」など、ご希望に添えない場合もあります。
トラブルのないスムーズなお引越のためにも、早めのご依頼や混雑時期
を外したお引越をご検討くださいますようお願い・ご協力をお願いします。

2017年
3月
~4月

引越混雑予想カレンダー



公益社団法人

全日本トラック協会

都道府県トラック協会

チラシは当協会ホームページからダウンロードできます。

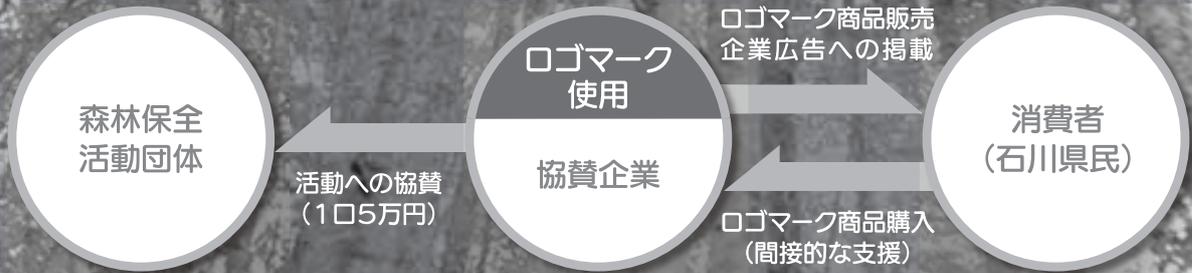
<http://www.ishitokyo.or.jp/>

石川県からのお知らせ

いしかわ版CO₂削減活動支援制度

制度の趣旨

「いしかわ版CO₂削減活動支援制度」は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)の吸収源である森林を保全する活動を社会全体で支えるしくみです。



企業が
森林保全活動へ
協賛するには

本制度は、NPOやボランティア団体が行う森林保全活動に企業が協賛し、協賛企業は、自社商品や広告等にロゴマークを使用することができます。

- 協賛方法 ※協賛は通年で受付しています。
 - ①所定の「協賛申込書」を
(公社)いしかわ環境パートナーシップ県民会議に提出
 - ②指定の口座に協賛金を振込(協賛金額: 105万円)
- 協賛企業のロゴマーク使用方法
 - ①所定の「ロゴマーク使用届出書」を県に提出
 - ②確定前の使用予定品を県に確認



森林保全活動団体が
支援(企業協賛)を
受けるには

NPOやボランティア団体など、営利を目的としない団体が行う森林保全活動が支援の対象となります。

支援の種類	事業内容	支援金※	要件
CO ₂ 吸収量認証事業支援金	植栽、下刈り、除伐、枝打ち、間伐	上限 5万円	「石川の森整備活動CO ₂ 吸収量認証事業」において、県からCO ₂ 吸収量の認証を受けること。
森林整備活動等支援金	植栽、下刈り、除伐、枝打ち、間伐及びこれらに準じる活動	上限 2万円	—

いずれの支援を受ける場合でも、いしかわ版里山づくりISOの認証を受けていること、もしくは申請中であることが必要です。

※支援金は、CO₂吸収量や活動人数などに応じて、予算の範囲内で配分します。

ロゴマーク商品を
購入すると
森林保全活動の
応援ができます!

ロゴマークは、NPO等が行う森林保全活動に協賛している企業の証です。県民の皆さんは、消費者の立場からロゴマークを使用している企業の商品を購入することで、団体の活動を支援することができます。

石川県環境部温暖化・里山対策室 〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
TEL: 076-225-1462 FAX: 076-225-1479 E-mail: ontai@pref.ishikawa.lg.jp

公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目1番地(いしかわエコハウス内) TEL: 076-266-0881 FAX: 076-266-0882

いしかわ版CO₂削減活動支援事業 検索



EVENT CALENDAR 2月の行事予定

2日(木)	全国適正化指導員スキルアップ研修(東京都)
3日(金)	第4回トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会(トラック会館) 能登支部第4回全体会議(ホテル海望) 中交協支部役員会(トラック会館)
8日(水)	第94回広報委員会(石川県トラック会館) 中部地区道路利用者会議要望活動(国土交通省) 第1回各トラック協会ダンプトラック部会長会議(東京都) 石川商工中金会新年祝賀会(ホテル日航金沢)
9日(木)	第9回路線部会(石川県トラック会館)
10日(金)	北陸地域国際物流戦略チーム幹事会(新潟県) 平成28年度物流経営士研修会(愛知県)
12日(日)	運行管理者試験事前講習会(石川県トラック会館)
14日(火)	金沢第二支部全体会議(ゆめのゆ) 石川県交通安全推進協議会(石川県庁) 二水会(石川県自動車会議所) 陸災防東海北陸ブロック支部長・事務局長会議(静岡県)
15日(水)	全ト協広報担当者会議(東京都)
17日(金)	第217回輸送秩序確立委員会(石川県トラック会館) 石川支部第11回運営委員会・第4回全体会議(のとや) 青年経営者研修会(いしいのき迎賓館) 建設輸送部会事故防止研修会(テルメ金沢)
21日(火)	金沢マラソン競技運営・交通対策部会(金沢市役所)
23日(木)	第13回労働委員会(石川県トラック会館)
24日(金)	加南支部第4回全体会議・労務セミナー(ルートイングランディア小松エアポート) 交通労働災害防止担当管理者教育(石川県トラック会館) 全日本トラック協会青年部会全国大会(東京都)
25日(土)	金沢第一支部第4回全体会議・事故防止講習会(金沢市異業種研修会館) リスクアセスメント講習(石川県トラック会館)

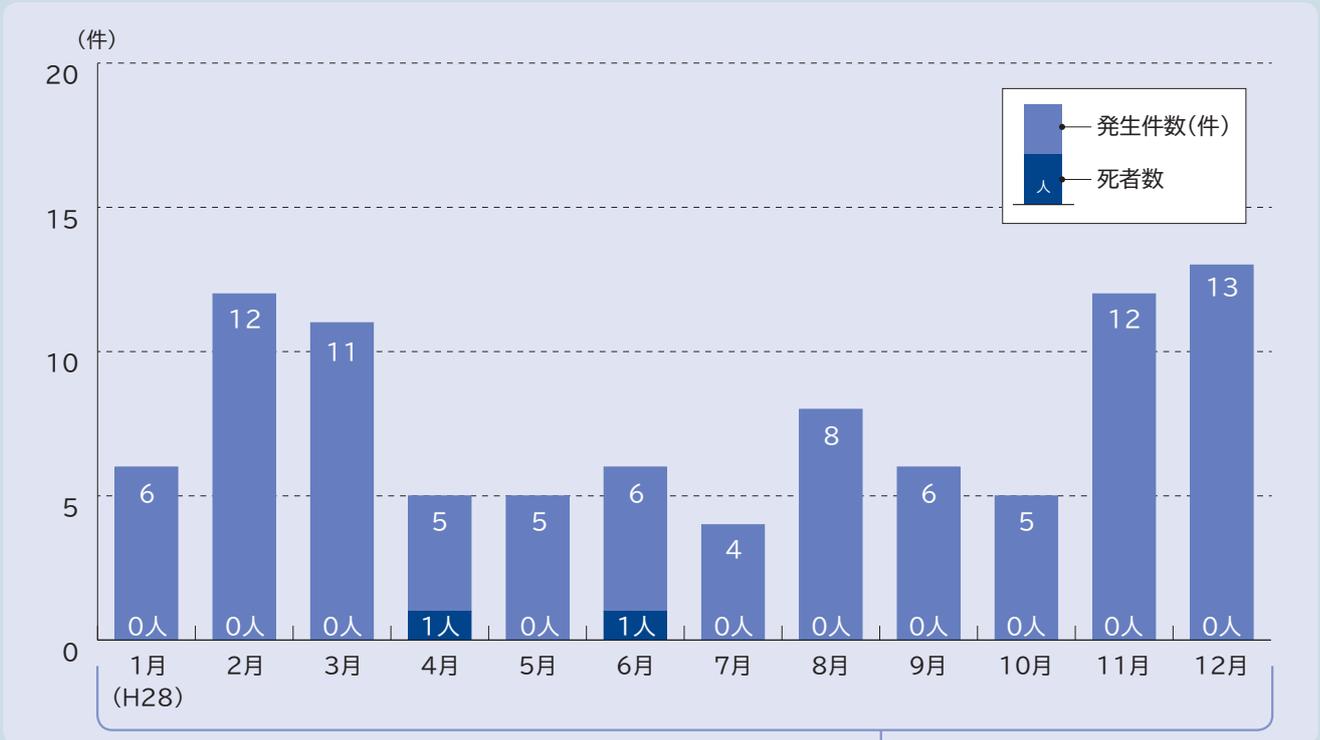
会員名簿の変更

頁	行	事業所名	変更項目	変更内容
21	4	岩渕建設(有)	名称	岩渕(有)
37	5	西金運輸(株)	代表者名 所在地 TEL FAX	沖野幸一 920-0211 金沢市湊1-55-10 076-225-7734 076-239-1095
37	12	(株)ビコー	代表者名	松下幸之助



交通事故情報

石川県内 事業用貨物車の交通事故発生状況(過去1年)



内訳 事故類型別発生状況(1~12月)

		人対車両	車両相互							車両単独	計
			正面衝突	追突	出会い頭	追越・追抜	すれ違い時	右・左折時	その他		
平成28年	件数	3	1	48	14	2	2	6	14	3	93
	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
増減 (昨年比)	件数	-6	-3	-9	-4	-1	±0	+2	-1	+3	-21
	死者	±0	-1	-1	±0	-2	±0	±0	±0	+2	-2

※石川県警

(参考)

石川県内全車種(乗用車含む) 交通事故発生状況(1~12月)

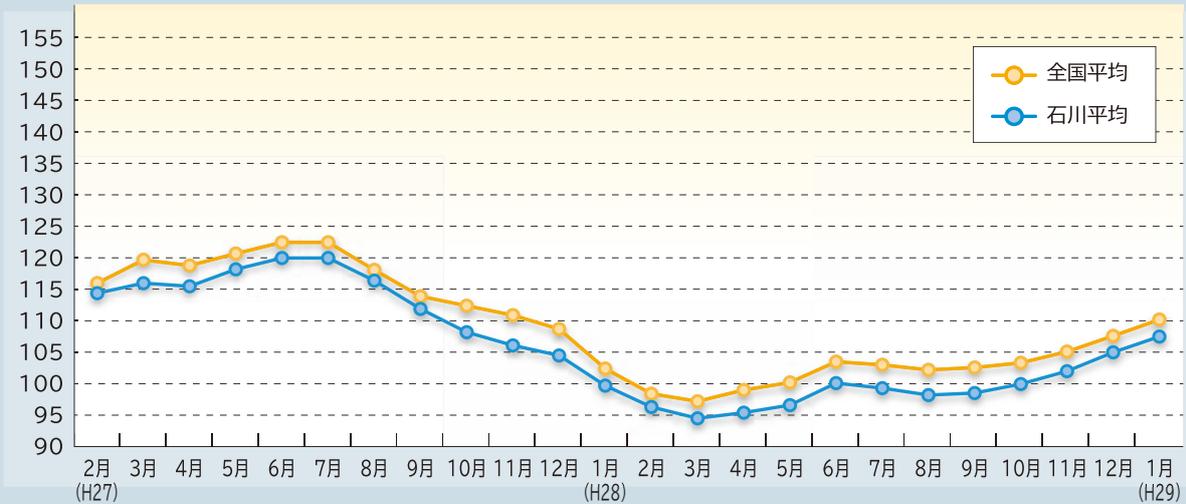
発生件数	死者数(人)
3,535 (-256)	48 (+2)



軽油価格情報

軽油小売価格推移表 経済産業省調べ “給油所軽油小売価格”

円/リットル
(税込み)

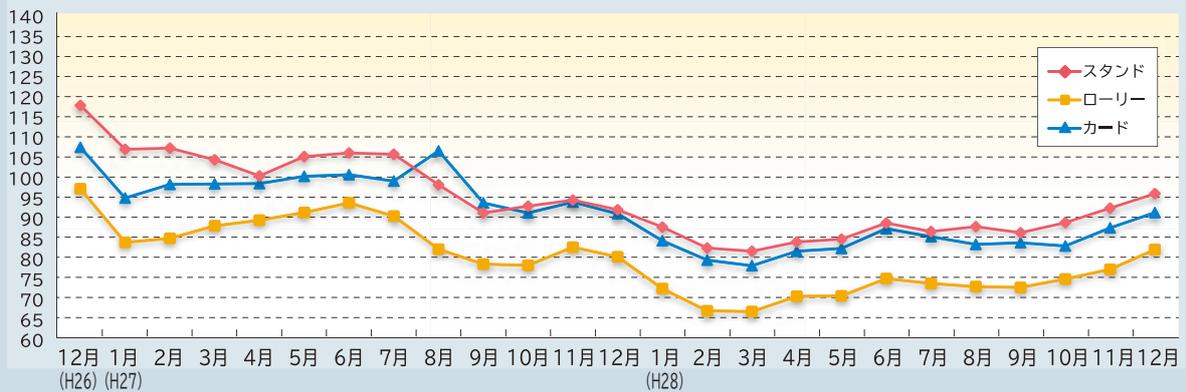


(平均価格)	H28 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全国	102.3	98.3	97.1	98.9	100.1	103.4	102.9	102.1	102.4	103.2	105.0	107.5	110.1
石川	99.6	96.2	94.4	95.3	96.5	100.0	99.2	98.1	98.4	99.8	101.9	104.9	107.4

石ト協 軽油価格等実態調査結果報告

●調査方法…県内 30 事業者へのアンケート調査

(地域：石川県内)



(消費税抜き)

(平均価格)	H27 12月	H28 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
スタンド	91.4	87.1	81.9	81.1	83.4	84.1	88.1	86.0	87.2	85.7	88.2	91.8	95.4
ローリー	79.7	71.8	66.3	66.1	69.9	70.0	74.3	73.1	72.3	72.1	74.2	76.6	81.5
カード	90.4	83.7	78.9	77.5	81.1	81.8	86.7	84.7	82.8	83.2	82.4	86.9	90.7
値上げ 要請額	0	0	0.3 (2社)	0.6 (8社)	2.2 (8社)	1.7 (12社)	4.2 (12社)	2.7 (6社)	1.6 (3社)	0.3 (5社)	2.1 (11社)	1.9 (11社)	3.7 (15社)

※値上げ要請額は、要請があった事業者の平均額。() 内は、要請のあった事業者数。

事故に
学び
安全運転に
生かす

事例研究 52

横断歩道上の自転車と衝突

提供：中部交通共済協同組合

事故の概要

- 発生日時 4月8日 午後5時30分頃 天候 晴れ
- 発生状況 車が一日の配送を終えて会社へ戻る途中、信号交差点を右折したところ横断歩道上を自転車に乗り渡っていた高校生を見落とし、はねて死亡させたもの。
- 事故当事者 男性32歳 相手側 男性15歳
- 事故原因 車運転者は、その日一日の配送業務を終えて会社に向かっていました。会社に近づくにつれ、もう少しで業務も終わるといふ安堵感が出てきたときに、交差点で右折するため対向車が切れるのを待っていました。そして対向車が切れたのを確認して発進したところ、横断歩道上を自転車で渡っていた高校生を、右サイドミラーの影に入ってしまったこともあり見落として、はねてしまいました。



提供：中部交通共済協同組合

被害／損害

15歳男子死亡

総損害額 7,700 万円

■被害概要

- ・被害者の職業 高校生
- ・被害状況 脳挫傷・頭蓋骨陥没などにより死亡

■損害額内容

・逸失利益	4,400万円
・慰謝料	2,500万円
・葬儀費	200万円
・弁護士費用その他	600万円
計	7,700万円

■運転者について

刑事責任については、裁判において禁固1年・執行猶予3年の有罪が確定。

被害者について

被害者は両親・兄・祖父母と暮らす高校1年生でした。事故に遭ったのは帰宅途中です。いつもは電車で通学していたのですが、事故当日に限って自転車で登校しました。

朝、「行ってきます」と元気に家を出たのに、変わり果てた姿で帰ってくるとは家族の誰も考えていませんでした。現実はあまりにも残酷です。両親は尚のこと、祖父母も「自分が身代わりになればよかったのに」と涙ながらに嘆いていました。

被害者はパソコンが好きで、かつ詳しく、高校卒業後は情報処理の専門学校に進みコンピュータ関連の職に就きたいと考えていたようです。しかし、その願いは叶いませんでした。彼のあらゆる可能性が奪われてしまったのです。

この事故から学ぶ事

今回の事故において、運転者が横断中の自転車を見落としてしまったことが最も大きな原因だと思われます。見落としの原因としては、その日の疲れや会社に戻り仕事も終わるということで気が緩んだり、集中力が欠けてしまったりして、漫然と運転していたであろうことが考えられます。

また、サイドミラーの影に入ってしまった自転車を見落としたことも事故の一因です。ボディの大きなトラックでは死角の範囲は大きくなります。自車の死角について、いま一度確認しておくべきでしょう。

漫然運転と死角の存在、この二つの事故原因に対して対応策を取るだけで事故も減ってくるものと思われます。漫然運転に対しては例えばコメントリー運転、死角に対しては危険予知トレーニングなどで対策を講じるのも一つの手段だと思えます。

危険が多く集まる交差点では、死角をカバーするために体や首を最大限に動かして、確実に安全を確認し、車を降りるまでは油断することなく緊張感を保ちたいものです。

提供：中部交通共済協同組合

今月の
BEST SHOT!
ベストショット



冬の風物詩「氷室の仕込み」に参加する坂池克彦青年部会長。たくさんの観光客らが見守る中、6月の氷室開きに向け、氷室小屋に雪を詰める。(1月29日／金沢市湯涌温泉)

kanazawa



いしかわのローカル情報が満載!もっと地元が好きになる!

見てみまっし いいじ金沢 VOL.1



【がんばれ受験生】

金澤神社は加賀藩主・前田治脩（はるなが）が創建した神社で、学問の神であり、前田家の先祖でもある菅原道真を奉っています。ここにはたくさんの絵馬が奉納されています。高校や大学の合格祈願がたくさん結ばれていましたが、もうすぐ受験シーズンですね。これまでの努力はきっと実を結びます。最後の最後まで諦めず頑張ってください!春に桜の花とともに笑顔が満開となることを祈っています。



独自の視点で「いいじ」な情報を発信する いいじ金沢

「いいじ金沢」とは、衣食住をはじめ、イベント、風習、街ネタからお得な情報まで「いいじ」な情報を毎日発信しているFacebookコミュニティです。「いいじ」を共有して、いしかわの暮らしにもっとワクワクを!

URL <https://www.facebook.com/iijikanazawa>



いいじ FB

一般社団法人 石川県トラック協会
金沢市栗崎町4丁目84番地10
Tel 076-239-2511 Fax 076-239-2287
URL: <http://www.ishtokyo.or.jp/>

